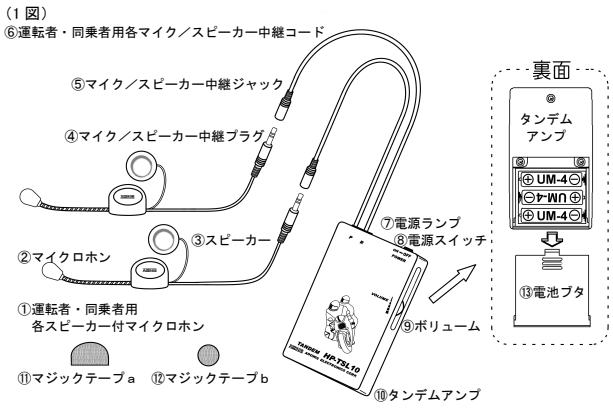
簡易型タンデム（二人乗り）会話セット　ＨＰ－ＴＳＬ１０　取扱説明書

ヘルメットをかぶっている時に、タンデム会話ができるスピーカー付マイクロホン２本とタンデムアンプ（モノラル）のセットです。

★各部の名称と接続

（1 図）



★ヘルメットへのスピーカー付マイクロホンの取り付け

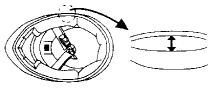
1） 2図のようにヘルメット左側下部のフチとインナーパットの間を少し広げます。

2） 付属の⑪マジックテープaの剥離紙を剥がし、3図を参考にして、②マイクロホンができるだけ口元に近くなる位置に貼り付けてください。

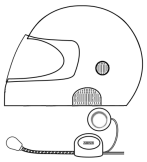
3） 4図のように①スピーカー付マイクロホンのバネをヘルメットのフチを挟むようにインナーパットの間に差し込み固定します。

4） 3図を参考にして、付属の⑫マジックテープbの剥離紙を剥がし、ヘルメット内側の耳にあたる部分に貼り付け、③スピーカーを取り付けます。

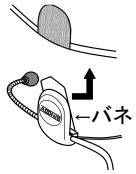
（2図）



（3図）



（4図）



★使用方法

乗車前の準備と操作方法

１ ） 簡易型タンデム会話セットＨＰ-ＴＳＬ１０（以下本機と略す）の⑩タンデムアンプ（以下アンプと略す）の裏面の⑬電池ブタをはずして（１図）、単４形乾電池３本を電池ケースの底の表示に従い極性を間違えないように正しく挿入してください。その後、裏面の⑬電池ブタを取り付けてください。

２ ） 運転者・同乗者共に、先に①スピーカー付マイクロホンを取り付けたヘルメットをかぶります。

３ ） １図のように本機の各①スピーカー付マイクロホンの④マイク／スピーカー中継プラグと、アンプの⑤マイク／スピーカー中継ジャックを接続してください。

４ ） アンプの⑧電源スイッチをＯＮにしてください。赤色の⑦電源ランプが点灯します。点灯しない時は、乾電池が消耗しているか極性が間違っていますので調べて挿入しなおしてください。

５ ） お互いの③スピーカーの音量が最適になるように、⑩アンプの⑨ボリュームで調整してください。（ボリュームを大きくしすぎると音がひずんだり割れたりします。）

６ ） ①スピーカー付マイクロホンのマイクは口元の近くで調整を行ってください。口元とマイクが離れていると聞き取りにくくなります。

７ ） ⑦電源ランプが暗くなりましたら新しい乾電池と交換してください。会話をしている時に音がひずんだり小さくなったりする場合も同様に新しい乾電池と交換してください。

乗車前の準備、操作方法の確認が終わりましたら運転の支障にならないように配線をしてご使用ください。

〈ＨＰ－ＴＳＬ１０仕様〉
スピーカー付マイクロホンのコード長・・・ 約 35cm
マイク／スピーカー中継コードのコード長・ 約 80cm
タンデムアンプの電源・・・・・ 単４形乾電池３本
消費電流・・・・・・・・・・ 会話時の平均　約 20mA
連続使用時間・・・・・・・・・・・・・・約 30 時間
（新品のアルカリ乾電池を使用の場合。）
環境・使用条件等により使用時間は異なります。
タンデムアンプ形状・・・ 100(H)×58(W)×17(D)mm
（突起部含まず）
重量(乾電池含まず)・・・・・・・・・・・・約 200g

ご注意

- 必ずご使用前にこの「取扱説明書」をお読みください。
- 風切音のため、会話ができない場合があります。あらかじめご了承ください。時速 50km 以下でのご使用をお勧めします。
- 本製品の分解・改造・使用上の誤り等によるトラブル・故障は、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、変形・変質を招き本製品に悪い影響を与えますので工夫して高温を避けるようにしてください。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更する場合があります。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠危険　走行中に、本機の取り付け直し・調整または操作はしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。走行前に十分な取り付け調整を行ってください。

⚠危険　コード類は必ず固定し、バイクの運転操作の支障となる取り付け方をしないでください。交通事故の原因になります。

⚠警告　本機の音量を上げすぎると難聴の原因になったり周囲の音が聴こえにくくなったりして危険です。

⚠警告　本機の内部は調整されていますので、改造・調整はしないでください。

⚠注意　強い衝撃を与えないでください。故障・破損の原因となります。

⚠注意　本機は防水構造ではありません。故障の原因となりますので濡らさないでください。

⚠注意　本機を長時間ご使用にならない場合は乾電池を取り外してください。乾電池の液漏れ等により故障の原因になります。

⚠注意　マイクロホンのフレキシブルパイプは、無理に曲げないでください。けが、故障の原因となります。

ADONIS
株式会社アドニス電機
http://www.adonis.ne.jp/
本　　社〒576-0017 大阪府交野市星田北１丁目３８番１５号
TEL(072)893-3111（代表）FAX(072)891-2240
東京営業所〒101-0027 東京都千代田区神田平河町２番地大興ビル５Ｆ
TEL(03)3866-8761　　FAX(03)3866-8858